きらめき亀山21

きらめき亀山２１広報部
Amani@helen.ocn.ne.jp

第２号
2001年5月21日

中学生職場体験学習

みんなで作ろう！　子供が育つ地域社会

中学生自分発見地域ふれあい事業

市内の中学校では、生き方・考え方などを養うために、地域職場の人達とふれあう一日職場体験学習を実施してきました。

今年は、3日間の職場体験学習になり、中部中学校、亀山中学校が実施する計画です。対象となる中学生は合わせて凡そ500名。今まで協力を頂いていた事業所の数だけでは対応できない状況にあります。活動を理解し、協力して頂ける事業所を新たにさがしています。是非ご協力下さるよう、情報の提供をお願いします。

問合せ先：きらめき亀山２１企画部、
市民課市民参画女性係
(TEL②－1111　内線110)

4月21日の定例交流会で職場体験学習への協力事業所さがしの協力を呼びかける中学校の先生

中間報告（５／２１現在）

亀山２１のはたらきかけによる成果
実習を受託してくださる事業所数
６４ 件受け入れ可能な生徒数
２４０～２５０人

4月定例交流会事項書

●分科会からの呼びかけ
●外部団体からの呼びかけ
　中部中学校・亀山中学校・市教育委員会
●広報部からのお知らせ
●共通テーマ
●年1回の行事の提案
●きらめき亀山２１が使える経費について

広報からのお知らせ：
●リーダー・サブリーダー会議,
　企画スタッフ・広報スタッフ会議
　　開催日：毎月15日

スタッフ大募集!!
大勢のひとが集う場作り

それぞれの分科会を中心に、皆さんが積極的にきらめき亀山の活動を始めました。機関紙が発行し、ホームページも開設される運びになりました。

これからは、どれだけ多くの人が此処に来て話をしていただけるかが、課題です。大勢の人が集い、色んなことを聴き、対話に参加できるようにしていきましょう。

●広報に、こうなことあんなことをして欲しい、というご要望ご提案をお寄せください。お待ちしています。

目次：

中学生職場体験学習 4月定例交流会事項書	*1*
国際交流分科会 生涯学習分科会	*2*
バリアフリー 灯街道リレー （新しい祭分科会）	*2*
棚田見学会 のぼの梅林見学会	*3*
ふるさとの魚を考える いいとこ探し分科会	*3*
坂本棚田野あがり祭り 公開座談会	*4*
ご意見箱から 行事予定	*4*

ハイライト:

「きらめき亀山21」ホームページもその特徴を活かして常に最新の情報を提供しています。検索サイトのYahooやGoogleにも登録されました。

またその双方向性を活用するよう意見発表のコーナーもぜひご利用ください。主な検索サイトからキーワード「きらめき亀山」で簡単に開きます。

4/29の国際交流分科会

【企画部からの提案】

地域の子どもを地域で育てていくために。
「中学生の職場体験の場」が少なくて困っています。

“きらめき亀山21”で中学校の職場体験の場探しに協力しましょう。
・問合せ先
企画部　2-1111　内線110
・関係書類は…
市役所「市民活動コーナー」

◎国際交流分科会「亀山国際交流の会」

「亀山国際交流の会」
活動方針を決める
4／２９(日)１９：３０より分科会が開かれ今後の活動方針が検討されました。
永続的な活動をすることが大切との意見が大勢で、これまでの流れもふまえ次のような方針が決定されました。
　活動方針
〇同じまちに生活する仲間として、触れ合う場と機会を作る
〇交流の場を通じお互いの人格と文化を理解し、世界に友達の輪を広げる
〇地球市民マインドで国籍のバリアフリーに努める
〇人が人を思いやるやさしさを大切にし、来て良かったと思えるまちにする
〇広く市民・企業・行政の参画を求め、理念の共有化を図り永続性のある活動基盤を作る
〇特定の政治、宗教団体に追随しない

既に決められた理念のもと、今後この方針に沿い具体的な活動を進めて行くことが意思統一されました。
次回　６月６日(水)「あいあい」にて＜７：30より＞　具体的な活動内容を検討予定。

◎第１０回亀山市生涯学習フェスティバルに参画を！

みんなで生涯学習を」分科会
　熱気あふれた交流会設立から３ヶ月後の４月２１日夜、市民２２名（うちファックス１名）社会教育課職員３名が市役所会議室において１時間余り活発な意見を交わすことができました。
　課題は、「市生涯学習フェスティバルについて」で、特に展示会場、展示方法、作品数、内容等が中心になりました。
　行政から、フェスティバルは今年で１０周年目にあたるので盛り上げていきたく、企画・運営等の組織を構成し、広く応募を受け付ける（市広報掲載）との説明がありました。また、ボランティア養成講座も併せて実施したいとのことでした。
　次回分会は６月２１日午後６時から市役所第3会議室で、課題は第10回生涯学習フェスティバルの展開を中心に行います。ご関心のある方はどうぞご参加ください。

◎バリアフリーのまちづくり分科会 「あいあい」を見学

「総合保健福祉センター」の内部見学を主に実施しました。内容については次回の分科会でまとめます。バリアフリーに直接関係のない方たちにも積極的に参加してもらいたいです。
次回分科会は６月１２日（火）総合保ター２Ｆ研修室です。
６月３日（日）総合保健福祉センター２Ｆ大会議室にてひまわりの会主催で障害児・障害者の地域支援を考える公開座談会があります。
是非来場してください。

街道沿の人々から「どこまで行くの？」と声がかかった。

◎５／１７灯街道(東海道)リレーで交流　新しい祭分科会

　城西コミュニティーでは、「新しい祭」リーダーら市民グループが旅の一行をもてなすため、こころづくしの豚汁を用意し、参加者から「疲れがほぐれた」と喜ばれた。
　集まった人々約５０名で、比叡山から運ばれた灯火の引継ぎを行い、市長メッセージが披露された。市民と亀さんのメンバーは、一行と共に庄野宿まで街の情報を伝え合いながら４時間程の短い旅を楽しんだ。歩いてみて改めて発見する街の魅力があった。

棚田と梅林の見学会に多数の皆さんが参加！

〈環境分科会〉

５月１３日（日）は連日の晴天にめぐまれ中学生を含む約30数人が坂本地区棚田と梅園見学に参加しました。
棚田を見たり小川の生物を観察した後生活改善センター　坂本集会所において熊笹茶をいただきながら棚田の歴史と維持する苦労話をうかがいました。
その後、のぼのウメ公園に移動し市民オーナー制の梅林を見学しました。休耕地の活用に一石を投じた例になりそうです。まだ幼木ですが来年には花をそして4－5年先には実を収穫できるそうです。その頃には亀山の梅の名所になることでしょう。

中学生も多数が参加した棚田見学会

空き地を活用してできたばかりの市民オーナー制梅林。今後が楽しみです。

ふるさとの魚を考える〈環境分科会＞

5月16日の環境部会ではふるさとの魚を考えるというテーマでこの問題に造詣の深い桜井好基さんから話をうかがいました。
鈴鹿川の環境変化として魚が少なくなってきておりその原因として表流水が減り淵がなくなったこと。
農業用ダム（頭首工）の魚道が不完全で魚の上流への移動が困難になったこと。
また池ではブラックバス等の外来種の繁殖で在来種に著しい減少がおこっている等。
今後の視点として魚道の確保と整備、山林の保水力アップのため広葉樹林の植林、小川の回復が必要だとの説明がありました。

きらめき亀山２１広報スタッフは今後ますます必要になるパソコンによる新聞作成を円滑に進めるため広報物作成ソフト「パブリッシャー」の使い方勉強会を開きました。
皆さまから電子メール等で寄せられる原稿を各部員が自宅のパソコンで分担して編集しそれを電子メールでやり取りして合体させ迅速に発行できるようになるでしょう。

市民活動コーナーでの勉強会(5/8)

いいとこさがし分科会　　石水渓奥・仙ヶ岳を探勝

「亀山のいいとこ探し」を進める中で、市民の一人として本当の意味からこんないいとこ」があると自信をもって紹介できると思うものです。
石水渓のバンガロー村から登山道の道標に沿って小山を越えて、谷を渡り幅２メートル程度の林道が続きます。亀山の自然の代表と言っても過言でなく、正に山紫水明、今深緑のトンネルと露出した岩肌が織りなす景観は、「心の休養の場」としてお勧めできます。

花を見、木々を楽しみ、鳥の鳴き声と渓谷のせせらぎを聞き、約半時間の散歩は老若男女を問わないマイペースの山歩きが楽しめます。昼食を含め往復２時間の行程です。
健脚の方は本格的な登山道を炭焼き釜の跡を眺め

棚田　野あがりまつり

日時：6月3日　午前10時より午後2時
場所：坂本農村公園
内容：（雨天決行）
　　餅つき大会
　　写生、撮影大会（道具類はご持参ください）
　　語り部による棚田ツアー
募集：自分でついたおもちを食べたい人集まれ！
　　食べるだけの人も集まれ！
　　いろんなお餅が待っているよ！
主催：坂本地区棚田保存会
講演：亀山市、野登総合推進協議会
　　坂本地区自治会・坂本地区婦人会
連絡先：坂本地区棚田保存会会長　星合恒
　　０５９５８－５－１３７５
　　亀山市役所商工農林課農林振興係
　　０５９５８－２－１１１１（262）

遠い昔からの汗と涙の結晶である棚田にゴミを捨てたりあぜを崩したりしないでね。

公開座談会
２１世紀を明るい未来に
《障害児・者の地域支援を考える》

日時：２００１年６月３日（日曜）
　　１３：３０～１６：００
場所：亀山市総合福祉センター２Ｆ
　　大会議室
内容：障害者（児）の地域支援のあり方と、どんな運動をしたらよいかなど。
パネルディスカッション形式で５人のパネラーの方々との話し合いの場にしたいと思っています。

主催：ひまわりの会
共催：亀山医師会
問い合せ先：　　ひまわりの会

ご意見箱から

「亀山の商店街を考える」分科会に寄せられた
高塚町　西一郎さんからのお手紙（抜粋）

『私たちの住む亀山を“より魅力ある、生き生きとしたまち“　にするため活動している「きらめき亀山２１」の皆様に拍手を送りながら、いつの日か共に知恵を出し、行動できる日がくるのを願っている一市民です。

～高齢化社会と人のふれ合いを軸足にして

私は、東京などの大都市圏でみられる「住宅の都心回帰」のように「目抜き商店街の回帰」の流れが遠くない時機に来ると予想するとともに待望しています。
２１世紀を迎え、あまりにも疎になってしまった人と人とのつながり、心のふれ合いを求める動き　＝心の時代＝と、世界に例のないスピードで進む高齢化社会の中で“生活の近い場で顔と心のふれ合った買い物“　を望む人が確実に増えているからです。

この流れに応え、魅力ある優しい商店街づくりに向けてみんなが知恵と力を合わせれば亀山の商店街は活性化すると確信します。又、今こそそうしなければならない時機（とき）と考えます。』(具体案は紙面の都合上割愛）2001.5.15

今後のきらめき亀山２１の予定行事

日時	内容	場所
2001/6/3(日) １０：００～	棚田　野あがりまつり	坂本農村公園
2001/6/3(日) １３：３０～	障害児・者の地域支援公開座談会	あいあい
2001/6/3(日) １３：３０～	街並み保存	市役所集合 東海道を歩く
2001/6/6（水） １９：３０～	国際交流	あいあい
2001/6/8（金） １９：３０～	環境	市役所３Ｆ
2001/6/9（土） １９：３０～	子ども分科会	市役所３Ｆ
2001/6/12（火） １８：３０～	バリアフリー	あいあい
2001/6/15（金） １９：３０～	企画・広報会議	市役所３Ｆ 理事者控室
2001/6/21（木） １８：００～	生涯学習	市役所３Ｆ
2001/6/21（木） １９：３０～	全体会	市役所３Ｆ